

2024年10月27日 日曜日

私の時はまだ満ちていないのです。

ヨハネの福音書7章1～9節

1 その後、イエスはガリラヤを巡り続けられた。ユダヤ人たちがイエスを殺そうとしていたので、ユダヤを巡ろうとはされなかったからである。

2 時に、仮庵の祭りというユダヤ人の祭りが近づいていた。

3 そこで、イエスの兄弟たちがイエスに言った。「ここを去ってユダヤに行きなさい。そうすれば、弟子たちもあなたがしている働きを見ることができます。

4 自分で公の場に出ることを願いながら、隠れて事を行う人はいません。このようなことを行うのなら、自分を世に示しなさい。」

5 兄弟たちもイエスを信じていなかったのものである。

6 そこで、イエスは彼らに言われた。「わたしの時はまだ来ていません。しかし、あなたがたの時はいつでも用意ができています。

7 世はあなたがたを憎むことができないが、わたしのことは憎んでいます。わたしが世について、その行いが悪いことを証ししているからです。

8 あなたがたは祭りに上って行きなさい。わたしはこの祭りに上って行きません。わたしの時はまだ満ちていないのです。」

9 こう言って、イエスはガリラヤにとどまられた。

アウトライン

①1節 イエス・キリストを殺そうという憎悪があったが、イエス様は避けられる。

②2～5節 イエス様には兄弟がいて、彼らはイエス様を信じていなかった。

・ 3～5節は仮庵の祭りが近づいた時の出来事である。

③6～9節 イエス・キリストの使命には「神の時」がある。

・ 『時』ギ語 カイロス「正しい時、適切な時あるいは好機」を意味する。

結び

・ 時が満ちるなら…

<ヘブル2:14-18>

14 そういうわけで、子たちがみな血と肉を持っているので、イエスもまた同じように、それらのものをお持ちになりました。それは、死の力を持つ者、すなわち、悪魔をご自分の死によって滅ぼし、
15 死の恐怖によって一生涯奴隷としてつながれていた人々を解放するためでした。16 当然ながら、イエスは御使いたちを助け出すのではなく、アブラハムの子孫を助け出してくださいます。17 したがって、神に関わる事柄について、あわれみ深い、忠実な大祭司となるために、イエスはすべての点で兄弟たちと同じようにならなければなりません。それで民の罪の宥めがなされたのです。
18 イエスは、自ら試みを受けて苦しまれたからこそ、試みられている者たちを助けることができるのです。

